

学校コード F140310110712

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

第一薬科大学

薬学部

薬科学科

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人都築学園  
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学事務局

職名・氏名 キョウムカチョウ カマウチ シンヤ  
教務課長 鎌内 慎也

電話番号 092-541-0161

（夜間） 092-541-0161

e-mail [kyomukatyo@daiichi-cps.ac.jp](mailto:kyomukatyo@daiichi-cps.ac.jp)

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

## 薬学部

＜薬科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	30
7. その他全般的事項	31

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人都築学園

## (2) 大学名

第一薬科大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒815-8511

福岡県福岡市南区玉川町22番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	( ツツキ キミコ ) 都築 仁子 (平成19年11月)		
学長	( ツツキ キミコ ) 都築 仁子 (平成19年11月)		
副学長	( コマツ タカアキ ) 小松 生明 (令和3年4月)		
学部長	( コヤマ ススム ) 小山 進 (令和3年4月)		
学科長等		( アリマ ヒデトシ ) 有馬 英俊 (令和4年4月)	変更理由：新設就任 変更年月日：令和4年4月 報告年度：(4)
学科長等	( イリクラツトム ) 入倉 充 (平成28年4月)		
学科長等	( イケヤ ユキノブ ) 池谷 幸信 (平成28年4月)	( モリナガ オサム ) 森永 紀 (令和4年4月)	変更理由：退職・任期満了 変更年月日：令和4年4月 報告年度：(4)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部や学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
薬学部 薬科学科 学士（薬科学）	薬学関係	4 年	30 人	- 人	120 人	新規入学者を募集	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	-	-	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	30	-	0.23 倍	- 倍	
志願者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	12	-			
受験者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	12	-			
合格者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	11	-			
B 入学者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	7	-			
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.23	-			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考				
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-					
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]					
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )					
2年次	/		-	-	-	-	-	-	-	-					
			[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]				
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )				
3年次	/		/		-	-	-	-	-	-					
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]			
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )			
4年次	/		/		/		-	-	-	-					
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
							( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-					
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]					
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	7人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<薬学部 薬科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	文学Ⅰ	1前	1								1	
	文学Ⅱ	1後	1								1	
	福祉学Ⅰ	2前	1								1	
	福祉学Ⅱ	2後	1								1	
	倫理学Ⅰ	1前	1								1	
	倫理学Ⅱ	1後	1								1	
	経済学Ⅰ	2前	1								1	
	経済学Ⅱ	2後	1								1	
	日本国憲法	1後		2								
	法学Ⅰ	1前	1								1	
	法学Ⅱ	1後	1								1	
	哲学Ⅰ	2前	1								1	
	哲学Ⅱ	2後	1								1	
	英会話Ⅰ	1前	1								1	
	英会話Ⅱ	1後	1								1	
	中国語Ⅰ	1前	1								1	
	中国語Ⅱ	1後	1								1	
	フランス語Ⅰ	1前	1								1	
	フランス語Ⅱ	1後	1								1	
	心理学	1前	1								1	
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								1	
	情報処理演習Ⅱ	1後	1								1	
	薬学基礎英語Ⅰ	1前	1								1	
	薬学基礎英語Ⅱ	1後	1								1	
	薬学英語	3後	1								2	
	臨床薬学英語	4前	1								2	
	基礎化学Ⅰ	1前	1				1				1	
	基礎化学Ⅱ	1後	1				1				2	
	基礎物理学	1前	1			2					1	
	基礎生物学	1前	1								4	
	基礎数学Ⅰ	1前	1					1				
	基礎数学Ⅱ	1後	1					1				
	基礎統計学	2前	1								1	
	文章表現論	1後	1								1	
	プレゼンテーション論	2前	1								2	
	コミュニケーション論	1前	1								2	
	薬学への招待	1前	0.5			1					7	
	体育実技	1後		2								
小計(38科目)	—	—	17.5	18	4	3	1	1	0	0	30	
専門教育科目	基本科目	医療概論	1通	1.5								14
		薬学概論	1前	1			3	1				4
		生命・医療倫理学	1後	1								1
		薬事関係法規・制度	4前	1.5								2
	小計(4科目)	—	—	5	0	0	0	0	0	0	0	21
	薬学基礎(物理分析系)	放射化学	2後	1.5			1					
		物理化学Ⅰ	2前	1.5			1					
		分析化学Ⅰ	2前	1.5								1
分析化学Ⅱ		2後	1.5								1	
分析化学Ⅲ		3前	1.5								1	
分析化学Ⅳ		3後	1.5								1	
小計(6科目)	—	—	9	0	0	2	0	0	0	0	4	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	文学Ⅰ	1前	1								1	
	文学Ⅱ	1後	1								1	
	福祉学Ⅰ	2前	1								1	
	福祉学Ⅱ	2後	1								1	
	倫理学Ⅰ	1前	1								1	
	倫理学Ⅱ	1後	1								1	
	経済学Ⅰ	2前	1								1	
	経済学Ⅱ	2後	1								1	
	日本国憲法	1後		2								
	法学Ⅰ	1前	1								1	
	法学Ⅱ	1後	1								1	
	哲学Ⅰ	2前	1								1	
	哲学Ⅱ	2後	1								1	
	英会話Ⅰ	1前	1								1	
	英会話Ⅱ	1後	1								1	
	中国語Ⅰ	1前	1								1	
	中国語Ⅱ	1後	1								1	
	フランス語Ⅰ	1前	1								1	
	フランス語Ⅱ	1後	1								1	
	心理学	1前	1								1	
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								1	
	情報処理演習Ⅱ	1後	1								1	
	薬学基礎英語Ⅰ	1前	1								1	
	薬学基礎英語Ⅱ	1後	1								1	
	薬学英語	3後	1								2	
	臨床薬学英語	4前	1								2	
	基礎化学Ⅰ	1前	1					0			1	
	基礎化学Ⅱ	1後	1					0			1	
	基礎物理学	1前	1			2					1	
	基礎生物学	1前	1								4	
	基礎数学Ⅰ	1前	1						1			
	基礎数学Ⅱ	1後	1						1			
	基礎統計学	2前	1								1	
	文章表現論	1後	1								1	
	プレゼンテーション論	2前	1								1	
	コミュニケーション論	1前	1								2	
	薬学への招待	1前	0.5			1					7	
	体育実技	1後		2								
小計(38科目)	—	—	17.5	18	4	3	0	1	0	0	33	
専門教育科目	基本科目	医療概論	1通	1.5								14
		薬学概論	1前	1			3	1				5
		生命・医療倫理学	1後	1					1			3
		薬事関係法規・制度	4前	1.5								2
	小計(4科目)	—	—	5	0	0	4	1	0	0	0	21
	薬学基礎(物理分析系)	放射化学	2後	1.5			1					
		物理化学Ⅰ	2前	1.5			1					
		分析化学Ⅰ	2前	1.5								1
分析化学Ⅱ		2後	1.5								1	
分析化学Ⅲ		3前	1.5								1	
分析化学Ⅳ		3後	1.5								1	
小計(6科目)	—	—	9	0	0	2	0	0	0	0	4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	薬学基礎（化学・生薬系）	薬用資源学	2前		1.5							1
		有機化学Ⅰ	1後	1			1					
		有機化学Ⅱ	2前	1			1					
		有機化学Ⅲ	2後	1								1
		有機化学Ⅳ	3前	1.5								1
		有機化学Ⅴ	3後	1.5								1
		天然物化学	3前		1.5							1
		医薬品化学Ⅰ	3後	1.5			1					1
		医薬品化学Ⅱ	4前	1.5			1					1
	小計(9科目)	—	9	0	3	0	1	0	0	0	3	
	薬学基礎（生物系）	機能形態学Ⅰ	1後	1.5								1
		機能形態学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅰ	1後	1.5								1
		生命科学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅲ	2後	1.5								1
		生命科学Ⅳ	3前	1.5								1
		微生物学Ⅰ	2前	1.5								1
		微生物学Ⅱ	2後	1.5								1
		免疫学	3前	1.5								1
	小計(9科目)	—	13.5	0	0	0	0	0	0	0	7	
衛生薬学	食品衛生学Ⅰ	3前	1.5								1	
	食品衛生学Ⅱ	3後	1.5								1	
	小計(2科目)	—	3	0	0	0	0	0	0	0	1	
基礎医療系	薬理学Ⅰ	1後	1.5								1	
	薬理学Ⅱ	2前	1.5								1	
	薬理学Ⅲ	2後	1.5								2	
	薬理学Ⅳ	3前	1.5								2	
小計(4科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	0	3		
薬剤・製剤系	薬物動態学Ⅰ	3前	1.5								1	
	物理薬剤学	3前	1.5		1							
	小計(2科目)	—	3	0	0	1	0	0	0	0	1	
アドバンスト科目	デュークイン大学講師特別講義	1・2・3・4		0.5							1	
	介護学概論	1後	1								1	
	本草学	1後	1								1	
	臨床心理学	1前	1								1	
	漢方・民間薬概論	1前	1								1	
	健康管理学	3前	1								2	
	漢方薬理学	3前	1								1	
	化粧品学概論	3後	1			2	1				4	
	化粧品学Ⅰ	4前	1			2	1				4	
	化粧品学Ⅱ	4後	1			2	1				4	
小計(10科目)	—	3	6.5	0	2	1	0	0	0	9		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	薬学基礎（化学・生薬系）	薬用資源学	2前		1.5							1
		有機化学Ⅰ	1後	1			1					
		有機化学Ⅱ	2前	1			1					
		有機化学Ⅲ	2後	1								1
		有機化学Ⅳ	3前	1.5								1
		有機化学Ⅴ	3後	1.5								1
		天然物化学	3前		1.5							1
		医薬品化学Ⅰ	3後	1.5			1					1
		医薬品化学Ⅱ	4前	1.5			1					1
	小計(9科目)	—	9	0	3	0	1	0	0	0	3	
	薬学基礎（生物系）	機能形態学Ⅰ	1後	1.5								1
		機能形態学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅰ	1後	1.5								1
		生命科学Ⅱ	2前	1.5								1
		生命科学Ⅲ	2後	1.5								1
		生命科学Ⅳ	3前	1.5								1
		微生物学Ⅰ	2前	1.5								1
		微生物学Ⅱ	2後	1.5								1
		免疫学	3前	1.5								1
	小計(9科目)	—	13.5	0	0	0	0	0	0	0	7	
衛生薬学	食品衛生学Ⅰ	3前	1.5								1	
	食品衛生学Ⅱ	3後	1.5								1	
	小計(2科目)	—	3	0	0	0	0	0	0	0	1	
基礎医療系	薬理学Ⅰ	1後	1.5								1	
	薬理学Ⅱ	2前	1.5								1	
	薬理学Ⅲ	2後	1.5								2	
	薬理学Ⅳ	3前	1.5								2	
小計(4科目)	—	6	0	0	0	0	0	0	0	3		
薬剤・製剤系	薬物動態学Ⅰ	3前	1.5								1	
	物理薬剤学	3前	1.5		1							
	小計(2科目)	—	3	0	0	1	0	0	0	0	1	
アドバンスト科目	海外大学講師特別講義	1・2・3・4		0.5							1	
	介護学概論	1後	1								4	
	本草学	1後	1								1	
	臨床心理学	1前	1								1	
	漢方・民間薬概論	1前	1								1	
	健康管理学	3前	1								2	
	漢方薬理学	3前	1								1	
	化粧品学概論	3後	1			2	1				4	
	化粧品学Ⅰ	4前	1			2	1				4	
	化粧品学Ⅱ	4後	1			2	1				4	
小計(10科目)	—	3	6.5	0	2	1	0	0	0	12		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
医療データ科学科目	薬学データサイエンスへの招待	1前	2			2						13
	薬学データサイエンス数学Ⅰ	1前	1					1				
	薬学データサイエンス数学Ⅱ	1後	1					1				
	薬学情報システム学入門	1後	1		1							
	薬学数理・シミュレーション学概論	1後	1		1							
	薬学情報処理演習	1前	1		1							
	薬学プログラミング演習	1後	1		1						1	
	薬学情報セキュリティ学概論	2前	1		1							
	薬学デジタルテクノロジー学	2前	2		1						1	
	薬学データサイエンス統計学Ⅰ	2前	1								1	
	薬学データサイエンス統計学Ⅱ	3前	1		1							
	薬学ケモインフォマティクス学	2後	1								1	
	薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ	2後	1								1	
	薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	3後	1		1							
	薬学データサイエンス機械学習演習	2前	1								1	
	薬学データサイエンス深層学習演習	2後	1								1	
	薬学In silico解析学	3前	1								1	
	薬学デジタル細胞生物学	3前	1								1	
	薬学バイオ情報解析学	3後	1								1	
	薬学数理計算・シミュレーション学	3後	1		1							
	薬学ケモインフォマティクス学演習	3前	1								1	
	薬学医用画像解析学演習	3後	1								1	
	薬学データサイエンスマテリアル学	4前	1		1							
	薬学デジタルトランスフォーメーション学	4前	1		1							
	薬学データサイエンス個別化医療学	4前	1								1	
	薬学数理計算・シミュレーション学演習	4後	1								1	
	薬学データサイエンスマテリアル学演習	4後	1		1							
	薬学バイオ情報解析学演習	4後	1								1	
小計(28科目)	—	0	30	0	3	0	1	0	0	6		
生命医科学科目	医療ビジネス概論	1前	2								1	
	ビジネスマナー論	1後	2								1	
	診療報酬請求学	1後	2		1						1	
	簿記論Ⅰ	1後	2								1	
	簿記論Ⅱ	2前	2								1	
	ビジネスマナー演習	2前	1								1	
	診療報酬請求学演習	2前	2		1						1	
	医療法規学概論	2後	2							2		
	医療情報管理学	2後	2							1		
	簿記演習	2後	1							1		
	経営管理論	3前	2							1		
	医療経済学	3後	2							1		
	薬物治療学概論	4前	2							4		
	チーム医療概論	4前	2							4		
薬局経営学	4前	2							3			
臨床検査学概論	4前	2							1			
小計(16科目)	—	0	30	0	0	0	0	0	0	16		
実習・研究科目	基礎実習	1後	1.5			2	1					13
	基礎薬学実習Ⅰ	2前	1.5			2	1					9
	基礎薬学実習Ⅱ	2前	1.5			2	1					4
	基礎薬学実習Ⅲ	2後	1.5									6
	薬学卒業研究	3~4	7			5	1	1				35
	小計(5科目)	—	13	0	0	5	1	1	0	0	35	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
医療データ科学科目	薬学データサイエンスへの招待	1前	2			1						14
	薬学データサイエンス数学Ⅰ	1前	1						1			
	薬学データサイエンス数学Ⅱ	1後	1						1			
	薬学情報システム学入門	1後	1		1							
	薬学数理・シミュレーション学概論	1後	1		1							
	薬学情報処理演習	1前	1		1							
	薬学プログラミング演習	1後	1		1						1	
	薬学情報セキュリティ学概論	2前	1		1							
	薬学デジタルテクノロジー学	2前	2		1						1	
	薬学データサイエンス統計学Ⅰ	2前	1								1	
	薬学データサイエンス統計学Ⅱ	3前	1		1							
	薬学ケモインフォマティクス学	2後	1								1	
	薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ	2後	1								1	
	薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ	3後	1		1							
	薬学データサイエンス機械学習演習	2前	1								1	
	薬学データサイエンス深層学習演習	2後	1								1	
	薬学In silico解析学	3前	1								1	
	薬学デジタル細胞生物学	3前	1								1	
	薬学バイオ情報解析学	3後	1								1	
	薬学数理計算・シミュレーション学	3後	1		1							
	薬学ケモインフォマティクス学演習	3前	1								1	
	薬学医用画像解析学演習	3後	1								1	
	薬学データサイエンスマテリアル学	4前	1		1							
	薬学デジタルトランスフォーメーション学	4前	1		1							
	薬学データサイエンス個別化医療学	4前	1								1	
	薬学数理計算・シミュレーション学演習	4後	1								1	
	薬学データサイエンスマテリアル学演習	4後	1		1							
	薬学バイオ情報解析学演習	4後	1								1	
小計(28科目)	—	0	30	0	5	0	1	0	0	16		
生命医科学科目	医療ビジネス概論	1前	2								1	
	ビジネスマナー論	1後	2								1	
	診療報酬請求学	1後	2		1				0		1	
	簿記論Ⅰ	1後	2								1	
	簿記論Ⅱ	2前	2								1	
	ビジネスマナー演習	2前	1								1	
	診療報酬請求学演習	2前	2		1				0		1	
	医療法規学概論	2後	2							2		
	医療情報管理学	2後	2							1		
	簿記演習	2後	1							1		
	経営管理論	3前	2							1		
	医療経済学	3後	2							1		
	薬物治療学概論	4前	2							4		
	チーム医療概論	4前	2							4		
薬局経営学	4前	2							3			
臨床検査学概論	4前	2							1			
小計(16科目)	—	0	30	0	0	0	0	0	0	17		
実習・研究科目	基礎実習	1後	1.5			2	1					13
	基礎薬学実習Ⅰ	2前	1.5			2	1					9
	基礎薬学実習Ⅱ	2前	1.5			2	1					4
	基礎薬学実習Ⅲ	2後	1.5									6
	薬学卒業研究	3~4	7			5	1	1				35
	小計(5科目)	—	13	0	0	5	1	1	0	0	35	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職科目	地学概説Ⅰ	2前			1							令和5年度以降開講予定
	地学概説Ⅱ	2後			2							
	理科教育法Ⅰ	2前			2							
	理科教育法Ⅱ	2後			2							
	理科教育法Ⅲ	3前			1							
	理科教育法Ⅳ	3後			1							
	地学実験Ⅰ	2後			1							
	地学実験Ⅱ	3前			1							
	教育基礎論(原理・教育史)	1前			2							
	教職概論	1後			2							
	教育実地研究	1後			2							
	特別支援教育概論	2前			2							
	教育課程論	2後			2							
	教育制度(法規・制度・行政)	3前			2							
	教育の心理学	3後			2							
	特別活動・総合的な学習の時間指導法	2前			2							
	教育方法・技術論	2後			2							
	道徳教育	2後			2							
	教育相談	3前			2							
	生徒進路・指導論(キャリア教育)	3後			2							
	教育実習研究(事前事後指導を含む)	4前			1							
	教育実習Ⅰ	4前			2							
	教育実習Ⅱ	4前			2							
	教職実践演習	4前			2							
小計(24科目)	-	0	0	42	0	0	0	0	0			
合計(157科目)	-	82.0	84.5	49.0	5	1	1	0	0	85		
卒業要件及び履修方法												
教養科目については、必修科目全てと人文・社会科学系の選択科目から8単位、語学の選択科目から2単位以上修得すること。専門教育科目については、必修科目全てとアドバンス科目(選択科目)から2単位以上修得すること。医療データ科学専攻および生命医科学専攻の学生は、医療データ科学科目および生命医科学科目の選択科目のうち、それぞれ30単位を選択必修とする。教養科目と専門教育科目合わせて合計124単位以上の単位を修得すること。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職科目	地学概説Ⅰ	2前			1							令和5年度以降開講予定
	地学概説Ⅱ	2後			2							
	理科教育法Ⅰ	2前			2							
	理科教育法Ⅱ	2後			2							
	理科教育法Ⅲ	3前			1							
	理科教育法Ⅳ	3後			1							
	地学実験Ⅰ	2後			1							
	地学実験Ⅱ	3前			1							
	教育基礎論(原理・教育史)	1前			2							
	教職概論	1後			2							
	教育実地研究	1後			2							
	特別支援教育概論	2前			2							
	教育課程論	2後			2							
	教育制度(法規・制度・行政)	3前			2							
	教育の心理学	3後			2							
	特別活動・総合的な学習の時間指導法	2前			2							
	教育方法・技術論	2後			2							
	道徳教育	2後			2							
	教育相談	3前			2							
	生徒進路・指導論(キャリア教育)	3後			2							
	教育実習研究(事前事後指導を含む)	4前			1							
	教育実習Ⅰ	4前			2							
	教育実習Ⅱ	4前			2							
	教職実践演習	4前			2							
小計(24科目)	-	0	0	42	0	0	0	0	0			
合計(157科目)	-	82.0	84.5	49.0	5	1	1	0	0	89		
卒業要件及び履修方法												
教養科目については、必修科目全てと人文・社会科学系の選択科目から8単位、語学の選択科目から2単位以上修得すること。専門教育科目については、必修科目全てとアドバンス科目(選択科目)から2単位以上修得すること。医療データ科学専攻および生命医科学専攻の学生は、医療データ科学科目および生命医科学科目の選択科目のうち、それぞれ30単位を選択必修とする。教養科目と専門教育科目合わせて合計124単位以上の単位を修得すること。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

- ・化学を専門とする担当教員を今年度新規採用したため、「基礎化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授Ⅰ」「兼Ⅰ」から「准教授Ⅰ」「兼Ⅰ」に、「基礎化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授Ⅰ」「兼Ⅱ」から「准教授Ⅰ」「兼Ⅰ」に変更。
- ・配当年次の変更により、「文章表現論」の開講年次を「Ⅰ後」から「Ⅰ前」に変更。
- ・担当教員の退職により、「プレゼンテーション論」の専任教員等の配置を「兼Ⅱ」から「兼Ⅰ」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬学概論」の専任教員等の配置を「兼Ⅳ」から「兼Ⅴ」に変更。
- ・担当教員の退職により、「生命・医療倫理学」の専任教員等の配置を「兼Ⅰ」から「教授Ⅰ」「兼Ⅲ」に変更。
- ・COVID19蔓延のため、デューク大学に限定せず、海外の提携大学にも適用範囲を広げるため、授業科目の名称を「デューク大学講師特別講義」から「海外大学講師特別講義」に変更。
- ・担当教員の退職により、「介護学概論」の専任教員等の配置を「兼Ⅰ」から「兼Ⅳ」に変更。
- ・学生に授業内容が明確に分かりやすく馴染みのある科目名とするため、授業科目の名称を「化粧品学概論」から「化粧品学概論」に、「化粧品学Ⅰ」から「化粧品学Ⅰ」に、「化粧品学Ⅱ」から「化粧品学Ⅱ」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「薬学データサイエンスへの招待」の専任教員等の配置を「教授Ⅱ」「兼ⅠⅢ」から「教授Ⅰ」「兼ⅠⅣ」に変更。
- ・講義内容の充実のため、「診療報酬請求学」「診療報酬請求学演習」の専任教員等の配置を「教授Ⅰ」から「教授Ⅰ」「兼Ⅰ」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
60 科目	69 科目	28 科目	157 科目	60 科目 [       ]	69 科目 [       ]	28 科目 [       ]	157 科目 [       ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

### (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{157} = \boxed{\phantom{00}}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	17,474 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	17,474 m <sup>2</sup>			
	運動場用地	35,354 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	35,354 m <sup>2</sup>			
	小 計	52,828 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	52,828 m <sup>2</sup>			
	そ の 他	2,682 2,372 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,682 2,372 m <sup>2</sup>	職員駐車場を使用者を限定しない 駐車場として利用するため、運用 財産へ用途変更したため、変更が 生じた。(4)		
	合 計	55,510 55,200 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	55,510 55,200 m <sup>2</sup>			
(2) 校 舎	専 用	22,123 m <sup>2</sup>	509 m <sup>2</sup>	共用する他の 学校等の専用	計	名称：学校法人都築学園福岡第一 高等学校と共用		
	( 22,123 m <sup>2</sup> )	( 509 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 22,632 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	28 室	1 室	14 室	4 室 (補助職員 1 人)	0 室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	薬学部 薬科学科			7 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本		
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種				電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	
	薬学部薬科学科	76,542 [31,970] (76,542 [31,970])	618 [478] (618 [478])	6 [4] (6 [4])	287 (287)	12 (12)	0 (0)	
	計	76,542 [31,970] (76,542 [31,970])	618 [478] (618 [478])	6 [4] (6 [4])	287 (287)	12 (12)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	1,233 m <sup>2</sup>		285		83,790			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	2,808 m <sup>2</sup>		-					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	783千円	783千円	図書購入費	28,318千円	1,297千円	1,297千円
	共同研究費等	6,347千円	6,347千円	設備購入費	223,586千円	40,943千円	40,943千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,800千円	1,700千円	1,700千円	1,700千円	-千円	-千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		雑収入等						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	第一薬科大学						学生募集停止学科数	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度
薬学部	-	183	-	1,048	-	0.86	0.75	-	昭和35	-
薬学科	6	113	-	678	学士(薬学)	1.00	0.95	-	平成18	福岡県福岡市南区玉川町22-1
漢方薬学科	6	40	-	340	学士(薬学)	0.64	0.57	-	平成28	同上
薬科学科	4	30	-	30	学士(薬科学)	0.23	0.23	-	令和4	同上
看護学部	-	80	-	240	-	1.00	1.05	-	令和2	-
看護学科	4	80	-	240	学士(看護学)	1.00	1.05	-	令和2	福岡県福岡市南区玉川町22-1
大学院	-	2	-	4	-	0.50	0.50	-	令和3	-
薬学研究科薬学専攻	4	2	-	4	博士(薬学)	0.50	0.50	-	令和3	福岡県福岡市南区玉川町22-1
大学全体	-	265	-	1,292	-	-	-	-	-	-

令和4年定員変更(Δ20)

大学の名称	日本薬科大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	2	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
薬学部	-	360	-	1,940	-	0.88	0.70	-	平成16	-	
薬学科	6	240	-	1,520	学士 (薬学)	0.87	0.69	-	平成23	埼玉県北足立郡伊奈町小室10281	令和3年 定員変更 (△20)
医療ビジネス薬科学科	4	120	-	420	学士 (医療ビジネス薬学)	0.87	0.71	-	平成23	東京都文京区湯島3-15-9	令和3年 定員変更 (30)
大学院	-	3	-	9	-	1.66	0.66	-	令和2	-	
薬学研究科薬学専攻	4	3	-	9	博士 (薬学)	1.66	0.66	-	令和2	埼玉県北足立郡伊奈町小室10281	
大学全体	-	363	-	1,949	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	神戸医療未来大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
人間社会部	-	400	-	1,600	-	0.65	0.40	-	平成12	-	
未来社会学科	4	120	-	480	学士 (社会福祉学)	0.41	0.20	-	平成25	兵庫県神崎郡福崎町高岡1966-5	令和2年 定員変更 (△50)
健康スポーツコミュニケーション学科	4	180	-	720	学士 (健康福祉学)	0.67	0.44	-	平成23	同上	令和2年 定員変更 (50) 令和3年度 入学定員増 (30)
経営データ・ビジネス学科	4	100	-	400	学士 (社会福祉学)	0.93	0.56	-	平成23	大阪府大阪市天王寺区島が辻2-1-3	令和3年 定員変更 (△30)
大学全体	-	400	-	1,600	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<薬学部 薬科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	有馬 英俊 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学への招待 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学情報処理演習 薬学プログラミング演習 薬学情報セキュリティ学概論 薬学デジタルテクノロジー学 薬学数理計算・シミュレーション学 薬学データサイエンスマテリアル学 薬学デジタルトランスフォーメーション学 薬学データサイエンスマテリアル学演習 薬学卒業研究	専	教授	有馬 英俊 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学への招待 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学情報処理演習 薬学プログラミング演習 薬学情報セキュリティ学概論 薬学デジタルテクノロジー学 薬学数理計算・シミュレーション学 薬学データサイエンスマテリアル学 薬学デジタルトランスフォーメーション学 薬学データサイエンスマテリアル学演習 薬学卒業研究
専	教授	窪田 敏夫 ＜令和6年4月＞ 博士（薬学） 薬学データサイエンス統計学Ⅱ 薬学卒業研究	専	教授	窪田 敏夫 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 生命・医療倫理学 薬学データサイエンス統計学Ⅱ 薬学卒業研究
専	教授	田島 健治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 基礎物理学 薬学概論※ 基礎実習 薬学数理・シミュレーション学概論 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 物理化学Ⅰ 薬学卒業研究	専	教授	田島 健治 ＜令和4年4月＞ 博士（工学） 基礎物理学 薬学概論※ 基礎実習 薬学数理・シミュレーション学概論 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 物理化学Ⅰ 薬学卒業研究
専	教授	安川 圭司 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 基礎物理学 薬学概論※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 放射化学 薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ 香粧品学概論※ 香粧品学Ⅰ※ 香粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	専	教授	安川 圭司 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 基礎物理学 薬学概論※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 放射化学 薬学データサイエンス統計学演習Ⅱ 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究
専	教授	中原 広道 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学データサイエンスへの招待※ 薬学概論※ 薬学情報システム学入門 診療報酬請求学 診療報酬請求学演習 物理薬剤学 香粧品学概論※ 香粧品学Ⅰ※ 香粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	専	教授	中原 広道 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 薬学情報システム学入門 物理薬剤学 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究
専	准教授	白谷 智宣 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 基礎化学Ⅰ 薬学概論※ 基礎化学Ⅱ 基礎実習 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 香粧品学概論※ 香粧品学Ⅰ※ 香粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究	専	准教授	白谷 智宣 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学） 薬学概論※ 基礎実習 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 医薬品化学Ⅰ 医薬品化学Ⅱ 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究
専	講師	大久保 勇輔 ＜令和4年4月＞ 博士（数理学） 基礎数学Ⅰ 基礎数学Ⅱ 薬学データサイエンス数学Ⅰ 薬学データサイエンス数学Ⅱ 薬学卒業研究	専	講師	大久保 勇輔 ＜令和4年4月＞ 博士（数理学） 基礎数学Ⅰ 基礎数学Ⅱ 薬学データサイエンス数学Ⅰ 薬学データサイエンス数学Ⅱ 薬学卒業研究
兼任	教授（副学長）	小松 生明 ＜令和4年4月＞ 博士（農学） 薬学への招待 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究	兼任	教授（副学長）	小松 生明 ＜令和4年4月＞ 博士（農学） 薬学への招待 薬理学Ⅰ 薬理学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授(学部長)	小山 進 <令和5年4月> 博士(医学) 基礎薬学実習Ⅰ 医療情報管理学 薬物治療学概論 臨床検査学概論 薬学卒業研究	兼任	教授(学部長)	小山 進 <令和5年4月> 博士(医学) 基礎薬学実習Ⅰ 医療情報管理学 薬物治療学概論 臨床検査学概論 薬学卒業研究
兼任	教授(薬学科長)	入倉 充 <令和5年4月> 博士(薬学) 基礎統計学 薬学データサイエンス統計学Ⅰ 薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学卒業研究	兼任	教授(薬学科長)	入倉 充 <b>&lt;令和4年4月&gt;</b> 博士(薬学) <b>薬学概論※</b> 基礎統計学 薬学データサイエンス統計学Ⅰ 薬学データサイエンス統計学演習Ⅰ 薬学卒業研究
兼任	教授(研究科長)	松本 欣三 <令和6年4月> 博士(薬学) 漢方薬理学	兼任	教授(研究科長)	松本 欣三 <令和6年4月> 博士(薬学) 漢方薬理学
兼任	教授	今井 輝子 <令和6年4月> 博士(薬学) 薬物動態学Ⅰ	兼任	教授	今井 輝子 <令和6年4月> 博士(薬学) 薬物動態学Ⅰ
兼任	教授	仮屋蘭 博子 <令和4年4月> 博士(薬学) 医療概論※			
兼任	教授	柴山 周乃 <令和4年4月> 博士(医学) 医療概論※ ビジネスマナー論 ビジネスマナー演習 薬学英語	兼任	教授	柴山 周乃 <令和4年4月> 博士(医学) 医療概論※ ビジネスマナー論 ビジネスマナー演習 薬学英語
兼任	講師	跡部 秀之 <令和4年4月> 理学士 基礎生物学 薬学卒業研究	兼任	講師	跡部 秀之 <令和4年4月> 理学士 基礎生物学 薬学卒業研究
兼任	教授	松原 大 <令和5年9月> 博士(医学) 基礎薬学実習Ⅲ 微生物学Ⅱ 免疫学 薬学卒業研究	兼任	教授	松原 大 <令和5年9月> 博士(医学) 基礎薬学実習Ⅲ 微生物学Ⅱ 免疫学 薬学卒業研究
兼任	教授	炬口 眞理子 <令和6年4月> 博士(医学) 生命科学Ⅳ 薬物治療学概論 薬学卒業研究	兼任	教授	炬口 眞理子 <令和6年4月> 博士(医学) 生命科学Ⅳ 薬物治療学概論 薬学卒業研究
兼任	教授	首藤 英樹 <令和6年4月> 博士(薬学) チーム医療概論※ 薬学卒業研究	兼任	教授	首藤 英樹 <b>&lt;令和4年4月&gt;</b> 博士(薬学) <b>医療概論※</b> <b>生命・医療倫理学</b> チーム医療概論※ 薬学卒業研究
兼任	教授	長島 史裕 <令和4年9月> 博士(薬学) 基礎実習 分析化学Ⅳ 薬学卒業研究	兼任	教授	長島 史裕 <令和4年9月> 博士(薬学) 基礎実習 分析化学Ⅳ 薬学卒業研究
兼任	教授	俵口 奈穂美 <令和4年4月> 博士(薬学) 薬学への招待 医療法規学概論 薬事関係法規・制度 チーム医療概論※ 薬学卒業研究	兼任	教授	俵口 奈穂美 <令和4年4月> 博士(薬学) 薬学への招待 <b>生命・医療倫理学</b> 医療法規学概論 薬事関係法規・制度 チーム医療概論※ 薬学卒業研究
兼任	教授	有竹 浩介 <令和4年4月> 博士(薬学) 薬学への招待 基礎薬学実習Ⅰ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬学卒業研究	兼任	教授	有竹 浩介 <令和4年4月> 博士(薬学) 薬学への招待 基礎薬学実習Ⅰ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬学卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	門口 泰也 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	教授	門口 泰也 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）
		基礎化学Ⅰ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅳ 有機化学Ⅴ 医薬品化学Ⅰ 薬学卒業研究			基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅳ 有機化学Ⅴ 医薬品化学Ⅰ 薬学卒業研究
兼任	教授	大光 正男 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）	兼任	教授	大光 正男 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
		テュケイン大学講師特別講義 薬学への招待 医療法規学概論 臨床薬学英語 薬事関係法規・制度 薬局経営学 薬学卒業研究			<b>海外大学講師特別講義</b> 薬学への招待 <b>生命・医療倫理学</b> 医療法規学概論 臨床薬学英語 薬事関係法規・制度 薬局経営学 薬学卒業研究
兼任	教授	藤井 清永 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	教授	藤井 清永 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）
		基礎物理学 基礎実習 分析化学Ⅲ 薬学卒業研究			基礎物理学 基礎実習 分析化学Ⅲ 薬学卒業研究
兼任	教授	副田 二三夫 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学）	兼任	教授	副田 二三夫 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学）
		薬学卒業研究			薬学卒業研究
兼任	教授	森永 紀 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	教授	森永 紀 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）
		薬学への招待 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬用資源学 天然物化学 薬学卒業研究			薬学への招待 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬用資源学 天然物化学 薬学卒業研究
兼任	准教授	久保山 友晴 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）	兼任	准教授	久保山 友晴 ＜令和4年4月＞ 博士（薬学）
		漢方・民間薬概論 薬学概論※ 本草学 基礎薬学実習Ⅱ 薬学デジタル細胞生物学 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究			漢方・民間薬概論 薬学概論※ 本草学 基礎薬学実習Ⅱ 薬学デジタル細胞生物学 <b>化粧品学概論※</b> <b>化粧品学Ⅰ※</b> <b>化粧品学Ⅱ※</b> 薬学卒業研究
兼任	教授（学部長）	吉武 毅人 ＜令和7年4月＞ 博士（医学）	兼任	教授（学部長）	吉武 毅人 ＜令和7年4月＞ 博士（医学）
		チーム医療概論※			チーム医療概論※
兼任	教授	中尾 久子 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）	兼任	教授	中尾 久子 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
		医療概論※ チーム医療概論※			医療概論※ <b>介護学概論</b> チーム医療概論※
兼任	准教授	城戸 克己 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学）	兼任	准教授	城戸 克己 ＜令和6年9月＞ 博士（薬学）
		薬学卒業研究			<b>臨床薬学英語</b> 薬学卒業研究
兼任	准教授	横山 さゆり ＜令和4年9月＞ 博士（薬学）	兼任	准教授	横山 さゆり ＜令和4年9月＞ 博士（薬学）
		基礎実習 基礎化学Ⅱ 分析化学Ⅱ 薬学英語 薬学卒業研究			基礎実習 分析化学Ⅱ 薬学英語 薬学卒業研究
兼任	准教授	高村 雄策 ＜令和5年4月＞ 博士（医学）	兼任	准教授	高村 雄策 <b>＜令和4年4月＞</b> 博士（医学）
		基礎薬学実習Ⅰ 機能形態学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究			<b>薬学基礎英語Ⅰ</b> 基礎薬学実習Ⅰ 機能形態学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究
兼任	准教授	Denise Adeline Epp ＜令和4年4月＞ 博士（臨床薬学）			
		英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 薬学基礎英語Ⅰ 薬学基礎英語Ⅱ 臨床薬学英語			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	准教授	小川 和加野 <令和4年9月> 博士(薬学)	兼任	教授	小川 和加野 <令和4年9月> 博士(薬学)
		基礎実習 微生物学Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究			基礎実習 微生物学Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬学卒業研究
兼任	准教授	廣村 信 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	廣村 信 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬学概論※ 基礎実習 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 薬学卒業研究			薬学概論※ 基礎実習 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 薬学卒業研究
兼任	准教授	清水 典史 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	清水 典史 <令和4年4月> 博士(医学)
		基礎生物学 基礎実習 機能形態学Ⅰ 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究			基礎生物学 基礎実習 機能形態学Ⅰ <b>化粧品学概論※</b> <b>化粧品学Ⅰ※</b> <b>化粧品学Ⅱ※</b> 薬学卒業研究
			兼任	教授	西田 和子 <令和4年9月> 修士(保健学)
					介護学概論
			兼任	准教授	高橋 義人 <令和4年4月> 学士(理学)(工学)
					基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ
兼任	講師	小武家 優子 <令和6年9月> 博士(医学)	兼任	准教授	小武家 優子 <令和6年9月> 博士(医学)
		薬学卒業研究			薬学卒業研究
兼任	講師	古賀 和隆 <令和4年9月> 博士(薬学)	兼任	講師	古賀 和隆 <令和4年9月> 博士(薬学)
		基礎実習 基礎化学Ⅱ 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅲ 医薬品化学Ⅱ 薬学卒業研究			基礎実習 基礎薬学実習Ⅱ 有機化学Ⅲ 医薬品化学Ⅱ 薬学卒業研究
兼任	講師	香月 正明 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	香月 正明 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬学への招待 薬局経営学 薬学卒業研究			薬学への招待 薬局経営学 薬学卒業研究
兼任	講師	香川 正太 <令和4年4月> 博士(臨床薬学)	兼任	講師	香川 正太 <令和4年4月> 博士(臨床薬学)
		基礎生物学 基礎実習 健康管理学 薬物治療学概論 薬学卒業研究			基礎生物学 基礎実習 健康管理学 薬物治療学概論 薬学卒業研究
兼任	講師	山脇 洋輔 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	講師	山脇 洋輔 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬学概論※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬物治療学概論 薬学卒業研究			薬学概論※ 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 薬物治療学概論 薬学卒業研究
兼任	講師	岡崎 史泰 <令和6年9月> 博士(薬学)	兼任	講師	岡崎 史泰 <令和6年9月> 博士(薬学)
		薬学卒業研究			薬学卒業研究
兼任	講師	藤井 由希子 <令和4年9月> 博士(社会保健医学)	兼任	准教授	藤井 由希子 <令和4年9月> 博士(社会保健医学)
		基礎実習 分析化学Ⅰ 健康管理学 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究			基礎実習 分析化学Ⅰ 健康管理学 <b>化粧品学概論※</b> <b>化粧品学Ⅰ※</b> <b>化粧品学Ⅱ※</b> 薬学卒業研究
兼任	講師	岡崎 裕之 <令和5年9月> 博士(薬学)	兼任	講師	岡崎 裕之 <令和4年4月> 博士(薬学)
		生命科学Ⅲ 薬学卒業研究			<b>薬学基礎英語Ⅱ</b> 生命科学Ⅲ 薬学卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	瀧村 賢吾 <令和4年4月> 博士(創薬科学)	兼任	講師	瀧村 賢吾 <令和4年4月> 博士(創薬科学)
		基礎生物学 薬学概論※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬学卒業研究			基礎生物学 プレゼンテーション論 薬学概論※ 基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅲ 薬理学Ⅲ 薬理学Ⅳ 薬学卒業研究
兼任	助教	古賀 多津子 <令和4年4月> 学士(薬学)	兼任	助教	古賀 多津子 <令和4年4月> 学士(薬学)
		医療概論※ 薬学卒業研究			医療概論※ 薬学卒業研究
兼任	助教	鎌内 朋子 <令和6年9月> 博士(医学)	兼任	講師	鎌内 朋子 <令和6年9月> 博士(医学)
		薬局経営学 薬学卒業研究			薬局経営学 薬学卒業研究
兼任	助教	古賀 貴之 <令和6年4月> 博士(薬学)	兼任	講師	古賀 貴之 <令和6年4月> 博士(薬学)
		食品衛生学Ⅰ 食品衛生学Ⅱ 香粧品学概論※ 香粧品学Ⅰ※ 香粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究			食品衛生学Ⅰ 食品衛生学Ⅱ 化粧品学概論※ 化粧品学Ⅰ※ 化粧品学Ⅱ※ 薬学卒業研究
兼任	助教	小川 鶴洋 <令和4年9月> 博士(薬学)	兼任	講師	小川 鶴洋 <令和4年9月> 博士(薬学)
		基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬学卒業研究			基礎実習 基礎薬学実習Ⅰ 薬学卒業研究
			兼任	講師	山本 弘恵 <令和4年9月> 修士(看護学)
					介護学概論
			兼任	助教	小川 有希子 <令和4年9月> 修士(看護学)
					介護学概論
兼任	特命教授	瀬名 秀明 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	特命教授	瀬名 秀明 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬学への招待			薬学への招待
兼任	教授	吉川 三恵子 <令和4年4月> 修士(教育学)			
		文学Ⅰ 文学Ⅱ			
兼任	教授	小嶋 恵 <令和4年4月> 修士(法学)	兼任	教授	小嶋 恵 <令和4年4月> 修士(法学)
		法学Ⅰ 法学Ⅱ			法学Ⅰ 法学Ⅱ
兼任	教授	上野 真二 <令和4年9月> 修士(法学)(商学)	兼任	教授	上野 真二 <令和4年9月> 修士(法学)(商学)
		簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 簿記演習			簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 簿記演習
兼任	教授	内田 浩幸 <令和4年4月> 学士(工学)	兼任	教授	内田 浩幸 <令和4年4月> 学士(工学)
		医療ビジネス概論			医療ビジネス概論
兼任	教授	藪 敏晴 <令和4年9月> 修士(文学)	兼任	教授	藪 敏晴 <令和4年9月> 修士(文学)
		文章表現論			文章表現論
兼任	教授	戸田 宏治 <令和6年9月> 修士(経済学)	兼任	教授	戸田 宏治 <令和6年9月> 修士(経済学)
		医療経済学			医療経済学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	谷 和也 <令和6年4月> 学士(経済学)	兼任	教授	谷 和也 <令和6年4月> 学士(経済学)
		経営管理論			経営管理論
兼任	教授	山下 富義 <令和4年4月> 博士(美学)	兼任	教授	山下 富義 <令和4年4月> 博士(美学)
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	准教授	井上 久美子 <令和4年9月> 博士(心理学)			
		生命・医療倫理学			
兼任	准教授	安徳 弥生 <令和4年9月> 修士(健康福祉学)			
		介護学概論			
兼任	准教授	市東 亘 <令和5年4月> 博士(経済学)	兼任	准教授	市東 亘 <令和5年4月> 博士(経済学)
		経済学Ⅰ 経済学Ⅱ			経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	准教授	河谷 はるみ <令和5年4月> 博士(アドミニストレーション)	兼任	准教授	河谷 はるみ <令和5年4月> 博士(アドミニストレーション)
		福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ			福祉学Ⅰ 福祉学Ⅱ
兼任	講師	任 春江 <令和4年4月> 修士(文学)			
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ			
兼任	講師	藤岡 豊三雄 <令和4年4月> 修士(工学)			
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ プレゼンテーション論			
兼任	講師	平野 健二 <令和5年4月> 修士(経営学)			
		プレゼンテーション論			
兼任	講師	藤原 健真 <令和4年4月> 学士	兼任	講師	藤原 健真 <令和4年4月> 学士
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	山本 博志 <令和4年4月> 博士(化学工学)	兼任	講師	山本 博志 <令和4年4月> 博士(化学工学)
		薬学データサイエンスへの招待※ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学In silico解析学 薬学ケモインフォマティクス学 演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学ケモインフォマティクス学 薬学In silico解析学 薬学ケモインフォマティクス学 演習
兼任	講師	石原 義光 <令和4年4月> キャリアコンサルタント	兼任	講師	石原 義光 <令和4年4月> キャリアコンサルタント
		医療概論※			医療概論※
兼任	講師	青島 健 <令和4年4月> 博士(物理工学)	兼任	講師	青島 健 <令和4年4月> 博士(物理工学)
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	大森 真樹 <令和4年4月> 学士(薬学)	兼任	講師	大森 真樹 <令和4年4月> 学士(薬学)
		医療概論※			医療概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	甲斐 春香 <令和4年4月> 修士(文学)	兼任	講師	甲斐 春香 <令和4年4月> 修士(文学)
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ			フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	里見 佳典 <令和4年4月> 博士(理学) 経済学修士	兼任	講師	里見 佳典 <令和4年4月> 博士(理学) 経済学修士
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	山口 昌雄 <令和4年4月> 学士(理学) 博士後期課程単位取得退学	兼任	講師	山口 昌雄 <令和4年4月> 学士(理学) 博士後期課程単位取得退学
		薬学データサイエンスへの招待※ 薬学バイオ情報解析学 薬学データサイエンス個別化医療学 薬学バイオ情報解析学演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学バイオ情報解析学 薬学データサイエンス個別化医療学 薬学バイオ情報解析学演習
兼任	講師	瀬々 潤 <令和4年4月> 博士(科学)	兼任	講師	瀬々 潤 <令和4年4月> 博士(科学)
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	渡部 和隆 <令和4年4月> 博士(文学)	兼任	講師	渡部 和隆 <b>&lt;令和5年4月&gt;</b> 博士(文学)
		倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ			哲学Ⅰ 哲学Ⅱ
兼任	講師	藤森 優美香 <令和4年4月> 臨床心理士	兼任	講師	藤森 優美香 <令和4年4月> 臨床心理士
		心理学 コミュニケーション論			心理学
兼任	講師	谷 佳成恵 <令和4年4月> 修士(臨床心理学)	兼任	講師	谷 佳成恵 <令和4年4月> 修士(臨床心理学)
		臨床心理学			臨床心理学
兼任	講師	田代 結芽 <令和4年4月> 臨床心理士	兼任	講師	田代 結芽 <令和4年4月> 臨床心理士
		コミュニケーション論			コミュニケーション論
兼任	講師	清水 敦 <令和4年4月> 学士(薬学)	兼任	講師	清水 敦 <令和4年4月> 学士(薬学)
		医療概論※			医療概論※
兼任	講師	池尻 康孝 <令和4年4月> 学士(薬学)	兼任	講師	池尻 康孝 <令和4年4月> 学士(薬学)
		医療概論※			医療概論※
兼任	講師	渡邊 宗男 <令和4年4月> 学士(薬学)	兼任	講師	渡邊 宗男 <令和4年4月> 学士(薬学)
		医療概論※			医療概論※
兼任	講師	河戸 道昌 <令和4年4月> 学士(薬学)	兼任	講師	河戸 道昌 <令和4年4月> 学士(薬学)
		医療概論※			医療概論※
兼任	講師	田中 耕太郎 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	講師	
		医療概論※			
兼任	講師	篠木 潔 <令和4年4月> 学士(法学)	兼任	講師	篠木 潔 <令和4年4月> 学士(法学)
		医療概論※			医療概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	手嶋 和美 <令和4年4月> 高等学校卒			
		医療概論※			
兼任	講師	家入 一郎 <令和4年4月> 博士(美学)		講師	家入 一郎 <令和4年4月> 博士(美学)
		医療概論※			医療概論※
兼任	講師	新川 裕也 <令和4年4月> 臨床工学技士 修士(医科学)		講師	新川 裕也 <令和4年4月> 臨床工学技士 修士(医科学)
		薬学データサイエンスへの招待※ 薬学プログラミング演習 薬学デジタルテクノロジー学 薬学データサイエンス機械学 演習 薬学データサイエンス深層学 演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学プログラミング演習 薬学デジタルテクノロジー学 薬学データサイエンス機械学 演習 薬学データサイエンス深層学 演習
兼任	講師	齊藤 隆太 <令和4年4月> 博士(農学)		講師	齊藤 隆太 <令和4年4月> 博士(農学)
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	中西 義人 <令和4年4月> 博士(農学) 修士(経営学)		講師	中西 義人 <令和4年4月> 博士(農学) 修士(経営学)
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	中野 暢也 <令和4年4月> 学士(工学)		講師	中野 暢也 <令和4年4月> 学士(工学)
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	山道 新太郎 <令和4年4月> 博士(工学)		講師	山道 新太郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		薬学データサイエンスへの招待※			薬学データサイエンスへの招待※
兼任	講師	内保 光太郎 <令和4年4月> 学士(工学) 修士(工学)		講師	内保 光太郎 <令和4年4月> 学士(工学) 修士(工学)
		薬学データサイエンスへの招待※ 薬学医用画像解析学演習 薬学数理計算・シミュレーション学演習			薬学データサイエンスへの招待※ 薬学医用画像解析学演習 薬学数理計算・シミュレーション学演習
			兼任	講師	神崎 浩幸 <令和4年4月> 博士(医学)
			兼任	講師	長 幸美 <令和4年9月> 診療情報管理士
			兼任	講師	診療情報請求学 診療情報請求学演習
			兼任	講師	林 裕子 <令和4年4月> 博士(教育・応用言語学)
					英会話Ⅰ 英会話Ⅱ
			兼任	講師	田中 義圭 <令和4年4月> 博士(理学)
					情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
			兼任	講師	関宮 清 <令和4年4月>
					医療概論※
			兼任	講師	内田 直樹 <令和4年4月> 医学博士
					医療概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	田中 良人 <令和4年4月> 修士(心理学) コミュニケーション論
			兼任	講師	小林 賢太 <令和4年4月> 博士(文学) 文学Ⅰ 文学Ⅱ
			兼任	講師	境 有美 <令和4年4月> 修士(比較社会文化) 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ
			兼任	講師	王 曉芳 <令和4年4月> 文学修士 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
  - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

- ・薬科学科に学科長を設けたため、有馬英俊教授が薬科学科長に就任。
- ・兼任教員の井上久美子教授の退職により、専任教員の窪田敏夫教授、兼任教員の首藤英樹教授、兼任教員の懐口奈穂美教授、兼任教員の大光正男教授で分担。
- ・専任教員の窪田敏夫教授の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
- ・専任教員の中原広道教授の都合により、一部科目の担当を兼任教員の神崎浩孝講師、兼任教員の長幸美講師に変更。
- ・専任教員の白谷智宣教授から、一部科目の担当を兼任教員の髙橋義人准教授に変更。
- ・兼任教員の入倉充教授に、一部科目の担当を追加し、開講年次に合わせて就任年月を変更。
- ・兼任教員の飯屋園博子教授の退職により、兼任教員の首藤英樹教授に変更し、開講年次に合わせて就任年月を変更。
- ・兼任教員の門口泰也教授から、一部科目の担当を兼任教員の髙橋義人准教授に変更。
- ・兼任教員の安徳弥生准教授の退職により、兼任教員の中尾久子教授、兼任教員の西田和子教授、兼任教員の山本弘恵講師、兼任教員の小川由希子助教で分担。
- ・兼任教員の横山さゆり准教授から、一部科目の担当を兼任教員の髙橋義人准教授に変更。
- ・兼任教員のDenise Adeline Epp准教授の退職により、兼任教員の城戸克己准教授、兼任教員の髙村雄策准教授、兼任教員の岡崎裕之講師、兼任教員の林裕子講師で分担。
- ・兼任教員の髙村雄策准教授の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
- ・兼任教員の小川和加野准教授の昇任により、教授に変更。
- ・化学を専門とする兼任教員の髙橋義人准教授を新規採用。
- ・兼任教員の小武家優子講師の昇任により、准教授に変更。
- ・兼任教員の古賀和隆講師から、一部科目の担当を兼任教員の髙橋義人准教授に変更。
- ・兼任教員の香月正明講師の昇任により、准教授に変更。
- ・兼任教員の藤井由希子講師の昇任により、准教授に変更。
- ・兼任教員の岡崎裕之講師の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
- ・兼任教員の平野健二講師の退職により、兼任教員の濱村賢吾講師に変更。
- ・兼任教員の鎌内朋子助教昇任により、講師に変更。
- ・兼任教員の古賀貴之助教昇任により、講師に変更。
- ・兼任教員の小川鶴洋助教昇任により、講師に変更。
- ・兼任教員の吉川三恵子教授の退職により、兼任教員の小林賢太講師に変更。
- ・兼任教員の任春江講師の退職により、兼任教員の王暁芳講師に変更。
- ・兼任教員の藤岡豊三雄講師の退職により、兼任教員の濱村賢吾講師と兼任教員の田中泰圭講師で分担。
- ・兼任教員の渡部和隆講師の都合により、一部科目の担当を兼任教員の境有美講師に変更し、渡部和隆講師の就任を担当科目開講年次に合わせて変更。
- ・兼任教員の藤森優美香講師の都合により、一部科目の担当を兼任教員の田中良人講師に変更。
- ・兼任教員の田中耕太郎講師の退職により、兼任教員の内田直樹講師に変更。
- ・兼任教員の手嶋和美講師の退職により、兼任教員の間宮清講師に変更。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
5	1	1	0	7	0	5	1	1	0	7	0
(5)	(1)	(1)	(0)	(7)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
5	1	1	1	8	0	5	1	1	1	8	0
[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 1 ]	[ 1 ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 1 ]	[ 1 ]	[ - ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 65 その他 60 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{7} = \boxed{114.28} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び( ) 書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( ) 書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
---

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<薬学部 薬科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
薬科学科	薬科学科 変更なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

第一薬科大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）・スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会を設置している。

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

原則として月1回開催している。

##### c 委員会の審議事項等

- ・ FD・SDに関する研究会及び講習会に関する事項
- ・ 「学生授業評価アンケート」に関する事項
- ・ 「教員相互の授業参観」に関する事項
- ・ 「教員による授業の自己評価」に関する事項
- ・ 「学生と教職員懇談」に関する事項

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

- ・ FD・SD委員会主催講習会
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 新任教員のための研修会
- ・ 学生と教職員懇談会の開催

##### b 実施方法

- ・ 学内及び学部講師によるFD・SD委員会主催講習会を開催している。
- ・ 前期及び後期に教員相互の授業参観を実施している。
- ・ 前期及び後期における「学生授業評価アンケート」を実施している。
- ・ 前期及び後期に「学生と教職員懇談会」を実施している。

##### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 学年始めに新任教員対象研修を行う。
- ・ 前期及び後期の2回、授業終了時に「学生授業評価アンケート」を全科目において実施している。
- ・ 前期及び後期に教員相互の授業参観を実施期間を決めて実施している。
- ・ 「学生と教職員懇談会」は、あらかじめ大学に対する意見を聴取したことに對し回答する形で実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・「学生授業評価アンケート」及び「教員相互授業参観」の結果は、担当教員にフィードバックするとともに、「FD・SD報告書」として全教職員に周知している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・原則として、前期・後期それぞれ期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・調査結果を各教員に通知している。

第一薬科大学 ファカルティ・ディベロップメント（FD）・スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会規程

（目的）

第1条 この規程は、第一薬科大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）・スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（組織）

第2条 本委員会は、委員長並びに委員及び事務担当から構成される。

2 前項の委員長及び委員等は、学長がこれを指名する。

（会議及び委員長）

第3条 本委員会に委員長を置く。

2 委員長は必要に応じて委員会を招集し、議長となる。

3 委員会は全委員の2分の1以上の出席により成立し、出席者の過半数の賛成をもって議決するものとする。

（審議事項）

第4条 本委員会は、次の事項を審議する。

（1）教育活動の組織的改善方策の計画・実施に関する事項

（2）ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）及びスタッフ・ディベロップメント（以下「SD」という。）に関する研究会、研修会の計画・実施に関する事項

（3）学生による授業評価の実施に関する事項

（4）その他、FD及びSD活動の推進に関する事項

（事務）

第5条 本委員会に関する事務は、教務課において行う。

（規程の改廃）

第6条 本規程の改廃は、教授会の意見を聴いて学長が定める。

附 則

1 この規程は、平成18年4月1日より施行する。

2 この規程は、平成25年4月1日から施行する。

3 この規程は、平成26年4月1日から施行する。

4 この規程は、平成27年4月1日から施行する。

5 この規程は、平成28年4月1日から施行する。

6 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

7 この規程は、令和4年4月1日から施行する。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>本学は、建学の精神に則り、目的と使命を達成するため、学則第61条に基づき、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、教育研究水準の向上を図ることとしている。今年度は、2021年度自己点検・評価書を作成し、大学ホームページに掲載するとともに、2022年度自己点検・評価書の基礎資料の整備を8月を目途に進めるため、自己点検・評価委員会を毎月開催し、2023年3月に自己点検・評価書を提出できるように準備を進める。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 検討中</p> <p>b 公表方法 検討中</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 令和6年度受審予定</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）</p> <p>a 公表予定の有無 [ <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 ]</p> <p>《aで「有」の場合》</p> <p>b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ <input checked="" type="radio"/> 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]</p> <p>c 公表方法 [ <input checked="" type="radio"/> ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]</p> <p>《aで公表「無」の場合》</p> <p>d 公表しない理由 [ ]</p>
--

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。